

深田博治

第二十一回

狂言

ざん座

みつかりました

「無布施経 Fuse nai kyo」 「呼声 Yobi koe」 「瓜盗人 Uri nusubito」

2026.6.14(Sun) Open 13:15 Start 14:00

喜多六平太記念能楽堂

チケット料金:SS席7,000円/S席6,000円/A席5,000円/学生席3,000円

チケット発売日:2026年5月15日(金) 午前10時より チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード:540-654)
confetti(カンフェティ) TEL 050-3092-0051(平日10時~17時受付)

万作の会 <https://www.mansaku.co.jp/> /江戸前狂言ファンクラブyoiya² <https://fan.pia.jp/yoiya2/>

高野和憲

破石晋照

月崎晴夫

第二十一回 狂言ざん座

令和八年六月十四日(日) 十四時開演

於・喜多能楽堂

解説 深田 博治

無布施経

僧 高野 和憲 施主 岡 聡史

呼声

太郎冠者 月崎 晴夫 主 破石 晋照
次郎冠者 内藤 連

素囃子 楽

大鼓 柿原 光博 太鼓 姥浦 理沙
小鼓 岡本はる奈 笛 平野 史夏

狂言 瓜盗人

何某 深田 博治 畑主 福田 成生

休憩十五分

(終演予定時刻 十六時頃)

無布施経

あせないきょう

毎月ある檀家で祈禱をする僧。この日も勤めを済ませるが、お布施(謝金)が出てこない。一度は帰ろうとする僧だが、毎月こうなるとは大変と、再三戻ってはそれとなく催促する。一向に気が付かない施主にしびれを切らした僧は、苦肉の策を思いつき…。

人間誰しもが持つ心の揺れを、シテの独演によってユーモラスに、一抹の哀愁をもって描く、狂言の代表作の一つです。施主とのやり取りの妙をお楽しみください。

呼声

よびこえ

無断で旅に出かけこっそり帰宅した太郎冠者。腹を立てた主人は、次郎冠者を供に連れ太郎冠者の家を訪ねるが、居留守を使って出てこない。太郎冠者をおびき出そうと、二人はあの手この手で呼び掛けるが…。

様々な謡の節回しで呼び掛ける二人。留守と応えるうちだんだんと興に乗る太郎冠者ですが、結末は如何に? 三人のコンビネーションにご注目です。

素囃子 楽

がく

能「邯鄲」や「枕草童(菊慈童)」に登場する、唐人や仙人が舞う場面で奏される曲です。異国情緒の漂うリズムミカルな能楽囃子をお楽しみください。

瓜盗人

うりぬすびと

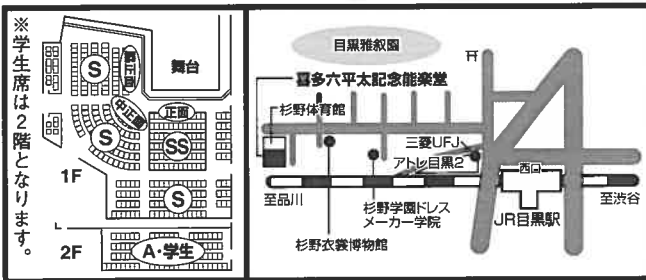
ある夜、瓜を盗もうと畑に入った盗人。暗闇のなか夢中で瓜を取っていると、ふと人影が目に入り驚いて謝るが、案山子(かし)と気が付くと腹を立て散々に壊して去る。翌日、畑が荒らされていることに気づいた畑主は、案山子に成りすまして盗人を持つ。再び現れた盗人は…。
灯りのない中世の真つ暗闇のなか、瓜を取ったり、案山子を相手に祭の稽古を行うシテの独演が見どころです。

狂言 ざん座

2026.6.14(Sun) Open13:15 Start14:00

喜多六平太記念能楽堂

■交通/JR山手線 東急目蒲線 都営三田線 東京メトロ南北線 目黒駅 徒歩7分
■住所/品川区上大崎4-6-9 TEL/03-3491-8813



チケット料金 SS席7,000円/S席6,000円
A席5,000円/学生席3,000円

チケット発売日 2026年5月15日(金) 午前10時より発売

チケットのお求め インターネット・電話・店舗でお求め下さい。

●チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード:540-654)
セブンイレブンでも販売あり。

●Confetti(カンフェティ) <https://www.confetti-web.com/>
TEL 050-3092-0051(平日10時~17時受付)

※学生券は、万作の会のお電話で発売日午前11時より販売します。

お願い

- ・本公演では感染症対策をとらせて頂きます。皆様のご協力をお願いします。
- ・学生券のご購入は30歳未満の学生の方(但し、放送大学・通信制大学は除く)に限らせて頂きます。
- ・会場に駐車場はございませんので、電車等をご利用下さい。
- ・未就学児の入場はご遠慮下さい。
- ・上演中の写真撮影、録音、時計のアラーム及び携帯電話のご使用は固くお断り致します。

主催・お問合せ先

万作の会 TEL03-5981-9778
(平日11時~17時) <https://www.mansaku.co.jp>
ファンクラブ公式サイト <https://fan.pia.jp/yoiya2/>



万作の会



ファンクラブ



破石 晋照



月崎 晴夫



高野 和憲



深田 博治